

実施日：2021年11月7日（日）9:00～12:00

参加者：4名

学生：1名、現任教員：1名 学外関係者：2名（うち未就学児1名）

担当：杉山、中澤

■実施場所：奈良公園・東大寺境内地（講堂跡周辺）

■第6回 奈良公園の樹木と自然あそび

2021年11月7日（日）9:00～12:30

概要：奈良公園には、多くの木々があります。特徴的な樹木を巡りつつ、自然の中でできる遊びを体験しながら、奈良公園を使って学ぶ手法などについて体験します。

9:00 奈良公園バスターミナル集合

9:10 屋上からの眺め、菊人形展を鑑賞・フィールドビンゴの用紙を配布

9:30 東大寺西大門跡周辺の樹木を観察（イチョウ、エノキ、ヤドリギ、イチイガシ）

10:00 依水園横から大仏殿裏へと抜ける（アキニレ、イヌシデ）

10:10 大仏殿横のシダレヤナギで葉っぱ笛の体験、瓦の観察（センダン、シラカシ、アラカシ）

11:00 大仏池にて観察（クスノキ、イチョウ、スダジイ、ラッパイチョウ）

11:30 講堂跡にてアクティビティ（色探し、葉っぱのグラデーション、妖怪みつけ）

12:00 終了

■概要報告

奈良公園バスターミナルから、大仏殿裏の講堂跡までのルート上の巨樹や特徴的な木々の観察をしたのち、葉っぱなどを使った自然遊びを行なった。冒頭に、フィールドビンゴを配布し、15マスあるお題をなんとなく意識しながら歩いてもらった。

東大寺西大門跡では、イチョウやエノキ、イチイガシなどを観察した。また、エノキに寄生していたヤドリギについて観察した。付近は、西大門跡のほか、南都八景の雲井坂についても紹介した。

東大寺境内では、シダレヤナギで葉っぱ笛を吹いた。簡単に大きな音が出るので楽しめた。また、周辺には古い瓦が落ちており、それらは非常に古いものであることなどを観察した。アラカシ、シラカシなどのどんぐりのほか、センダンやイチョウの実などさまざまな木の実を観察できた。

東大寺講堂裏では、ネイチャーゲーム（自然遊び）を行なった。

・日本の色探し

日本の伝統色のカラーチップを用意して、

周辺から自分のお気に入りの色を拾ってきて、日本の伝統色の何に該当するのかを探し、

日本の色の多様性に触れる。

・葉っぱのグラデーション

紅葉の段階を観察して他と比較して色の移り変わりを並べる。色彩について学んだり、葉っぱによって色や形、紅葉の仕方も異なることに触れる。

・葉っぱジャンケン

葉っぱの特徴を使ったじゃんけん。ギザギザやツルツルといった同定の際にも利用する観点について知る。

・妖怪みつけ

木々や葉っぱなどにある「顔に見える」ものを探す。自然の不思議な形に注目して、形の面白さを知る。また、木々や葉っぱを擬人化することで、植物に親しみを感じる体験をする。

最後に、フィールドビンゴの項目を確認してどの程度観察できたかを共有して終了。

■写真



柳の葉笛に挑戦



ナナミノキ




葉っぱのグラデーション

■フィールドビンゴ資料

奈良公園の自然さがし

奈良公園を歩きながら、枠内にあるものを見つけましょう！

 <small>クワッパ</small> いい匂いの するもの	 木の实	 お気に入りの 場所	 鳥の羽・野鳥	 日本の色
グルグル 	 人間以外の うんこ	 プツプツ	 昆虫	 花
 両生類	 妖怪 (顔や何か別のもの に見えるもの)	 今日見つけた 宝物	 ツルツルの 手触り	 木の赤ちゃん
 は虫類	 いい音が するモノ・場所	 ピカピカ	 生き物の たべあと	 臭いもの
 ふわふわ しているもの	 昆虫じゃ ない小さな 生き物	 大きな木 (巨樹)	 お気に入りの 落ち葉4枚	 シカはなにを たべてるかな